



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス
 コード番号 2681 URL <http://www.geonet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 結蔵

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部ゼネラルマネージャー (氏名) 村上 幸正

TEL 052-350-5711

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	61,407	1.1	3,036	28.0	3,316	29.4	1,843	3.7
29年3月期第1四半期	60,748	1.9	2,372	38.1	2,563	37.2	1,777	28.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,859百万円 (4.9%) 29年3月期第1四半期 1,773百万円 (29.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	38.25	38.15
29年3月期第1四半期	36.83	36.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	124,846	68,115	54.4
29年3月期	130,768	67,711	51.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 67,954百万円 29年3月期 67,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		17.00		17.00	34.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	127,000	3.3	3,300	20.3	3,500	21.7	1,600	33.8	33.44
通期	273,000	1.8	8,500	1.9	9,000	0.5	4,500	6.6	94.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	48,291,200 株	29年3月期	48,291,200 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	450,000 株	29年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	48,206,265 株	29年3月期1Q	48,261,625 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(単位：百万円)

	前年同期間の実績	当期間の実績	前年同期比	当第2四半期連結累計期間		当期連結累計期間	
				業績予想	進捗率	業績予想	進捗率
売上高	60,748	61,407	101.1%	127,000	48.4%	273,000	22.5%
営業利益	2,372	3,036	128.0%	3,300	92.0%	8,500	35.7%
経常利益	2,563	3,316	129.4%	3,500	94.8%	9,000	36.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,777	1,843	103.7%	1,600	115.2%	4,500	41.0%

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、レンタル部門が軟調に推移したものの、3月に発売した任天堂スイッチに関連した新品商材等が売上に寄与し、加えて衣料・服飾を中心とするリユース品が好調に推移したことで、微増ではありますが同期間で過去最高の売上高を更新いたしました。また、利益におきましても売上総利益が前年同期間を上回り、販売管理費につきましては販売促進費や人件費及び備品消耗品費等の削減に努めた結果、各利益において前年同期間を超えることとなりました。

店舗開発におきましては、衣料・服飾や家具・家電等のリユース品の買取販売を行う総合リユースショップ「セカンドストリート」を新規に11店舗（FC店舗含む）出店することにより、リユース市場シェアの拡大を図るとともに同ブランドの価値向上を目指してまいりました。

また、新規商材である中古モバイルにつきましては、市場の活性化と同時に「格安スマホ」需要が高まっており、専門スタッフによる修理サービスやモバイルに関するサポートなど様々なサービスを提供することで、中古モバイルの認知度を図ってまいりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店	代理店	FC店	合計
ゲオグループ店舗数	1,595 (+16)	103 (+2)	125 (0)	1,823 (+18)
メディア系店舗	1,061 (△1)	103 (+2)	76 (0)	1,240 (+1)
ゲオモバイル (単独店舗)	16 (0)			16 (0)
リユース系店舗	516 (+10)		49 (0)	565 (+10)
ウェアハウス	10 (△1)			10 (△1)
その他	8 (+8)			8 (+8)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗はDVDレンタルや家庭用ゲームの買取販売等を行う店舗（屋号：ゲオ、ゲオモバイル）をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗（屋号：セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等）をカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は70,553百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,527百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が3,270百万円、その他が3,138百万円減少した一方、商品が1,145百万円増加したことによるものであります。固定資産は54,293百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が875百万円減少した一方、無形固定資産が394百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、124,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,921百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は29,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,927百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が3,140百万円増加した一方、買掛金が6,842百万円、その他が1,445百万円減少したことによるものであります。固定負債は27,678百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,398百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1,500百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、56,731百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,325百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は68,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ403百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,843百万円及び剰余金の配当820百万円、自己株式の取得525百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は54.4%（前連結会計年度末は51.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,087	30,817
受取手形及び売掛金	4,595	4,308
商品	25,773	26,919
その他	11,747	8,609
貸倒引当金	△123	△101
流動資産合計	76,081	70,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,482	13,439
その他(純額)	17,614	16,782
有形固定資産合計	31,097	30,221
無形固定資産	2,049	2,444
投資その他の資産		
敷金及び保証金	15,319	15,401
その他	7,076	7,102
貸倒引当金	△856	△877
投資その他の資産合計	21,539	21,627
固定資産合計	54,687	54,293
資産合計	130,768	124,846
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,322	9,479
短期借入金	-	3,140
1年内返済予定の長期借入金	6,072	6,293
その他	11,585	10,139
流動負債合計	33,980	29,053
固定負債		
長期借入金	20,437	18,937
資産除去債務	5,064	5,162
その他	3,575	3,578
固定負債合計	29,076	27,678
負債合計	63,056	56,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,896	8,896
資本剰余金	3,309	3,309
利益剰余金	55,125	56,027
自己株式	-	△525
株主資本合計	67,331	67,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243	258
繰延ヘッジ損益	△12	△11
その他の包括利益累計額合計	231	246
新株予約権	149	161
純資産合計	67,711	68,115
負債純資産合計	130,768	124,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	60,748	61,407
売上原価	33,409	33,559
売上総利益	27,339	27,848
販売費及び一般管理費	24,966	24,811
営業利益	2,372	3,036
営業外収益		
不動産賃貸料	333	320
受取損害賠償金	-	150
その他	137	166
営業外収益合計	471	637
営業外費用		
不動産賃貸費用	194	240
その他	85	116
営業外費用合計	280	357
経常利益	2,563	3,316
特別損失		
減損損失	93	366
特別損失合計	93	366
税金等調整前四半期純利益	2,469	2,949
法人税、住民税及び事業税	664	789
法人税等調整額	26	316
法人税等合計	691	1,105
四半期純利益	1,777	1,843
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,777	1,843

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	1,777	1,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	14
繰延ヘッジ損益	△2	0
その他の包括利益合計	△4	15
四半期包括利益	1,773	1,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,773	1,859

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。